

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
むかわ町	下水道事業	公共下水	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					○

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等				
実施済		(実施類型)		(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)	
		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化			
実施予定					平成 年 月 日	
		維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)			
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)		
		近隣市町村と協議会を設置し協議中		汚泥処理や処理場等の運転管理等の共同化を検討。他市町村の処理区までの距離的問題が課題。		

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)		(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)	
・ ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため			
・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため			
・			
(今後の経営改革の方向性等)			
効率的な人員配置に努め、施設については状況を把握し、ライフサイクルコストを考慮した計画的な最適な維持管理・更新を行っていく予定。			